

テーマ

# 福岡大学病院の がん診療の取り組み

がん薬物療法の進歩は目覚ましく、がん細胞の中にある蛋白や遺伝子を事前に調べ効果を予測します。さらに数百ものがん関連遺伝子を一度に調べ、見つかった遺伝子異常の種類に合わせて治療を選ぶ「がんゲノム医療」も普及してきています。福岡大学病院ではこれら「がん治療」を専門性をもつ多職種によるサポートのもとで行っていますので一部紹介します。

◆日時：2025年2月5日(水)14時～15時

※受付：13時30分～

◆場所：福岡大学病院 メディカルホール

◆演者：福岡大学病院 腫瘍・血液・感染症内科

副診療部長 田中 俊裕



◆対象者：患者さん、ご家族、医療従事者など、  
どなたでも参加可能

\* 現地で参加される方は、マスクの着用をお願いいたします。

現地参加、オンライン視聴可能

● 事前申し込みをお願いします。

右記のQRコード、またはURLから  
お申し込みをお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/cFfKummWJq>

● 締め切り：1月29日(水)

\* 申し込みなしの当日現地参加も大歓迎です!!

